

首都圏模試センター 入試講演会 4月14日

**令和2年度
中学入試にむけて**

**岩佐教育研究所
岩佐 桂一**

平成31年度小学6年生について

- 少子化はいよいよ進行 出生 109万0千
小6 108万9千(前年109万3千)

- 現行の学習指導要領は

少子高齢化

小学校23年度, 中学24年度から

小学校年2020度から 中学校2021年度から

大学センター試験改革の6期生

学習指導要領の改訂の目玉

道徳教育の教科化, 英語の授業を拡大
グローバル, ICT教育

大学センター試験の改革

高校で「高校生のための学びの基礎診断」
大学が「大学入学共通テスト」

埼玉県内私立中学校の推移

設立年度	校名	私立中学校定員
• それ以前	聖望学園 浦和ルーテル 秀明 自由の森	約500 埼大附属
• 平成4年	栄東 城西川越	約700
• 平成5年	西武文理	約800
• 平成9年	埼玉平成 開智	約1100
• 平成12年	立教新座 埼玉栄 星野学園	約1500
• 平成13年	獨協埼玉	約1700
• 平成14年	城北埼玉	約1900
• 平成15年	浦和明の星 大妻嵐山 春日部共栄	約2100 伊奈学園
• 平成16年		約2100
• 平成17年	大宮開成 淑徳与野 浦和実業	約2500
• 平成18年	本庄東	約2600
• 平成19年		約2600 市立浦和
• 平成21年	東京農大第約三	約2900
• 平成22年	昌平	約3000
• 平成23年	開智未来	3265
• 平成24年	西武台新座	3385
• 平成25年	武南, 狭山ヶ丘, 国際学院, 東京成徳深谷	3695
• 平成28年	本庄第一	3888
• 平成31年	細田学園	約4170 大宮国際

埼玉県 私立中学校の発展 I

平成31年度東京大学の入試結果から

埼玉県

浦和19/41 栄東8/19 開智12/14 大宮4/10

浦和第一2/4 市立浦和2/4 川越0/3 伊奈学園2/2

川越女子2/2 本庄東2/2 大宮開成2/2 西武文理2/2

浦和明の星1/2 以下1人 熊谷、春日部、越谷北、春日部共栄、
淑徳与野、川越東

東京都

開成140/187 筑波大駒場83/113 麻布70/100 桜蔭53/66

駒場東邦41/61 日比谷29/47 海城31/46 学芸大付23/45

筑波大付22/31 早稲田25/30 豊島岡女子23/29

女子学院25/27

アクティブラーニングの効果と弊害
大学の定員超過対策が顕著に

埼玉県 在籍の変化と私立中学校への進学

平成29年度公立小学校6年生在籍 6万1257人

公立中学校入学者 5万7737人

約3,5204人が転出 全県平均5.8%(前年6.1%)

私立中学 約3400人
国・県・市立 約330

平成31年度

小学校6年生 6万2821人

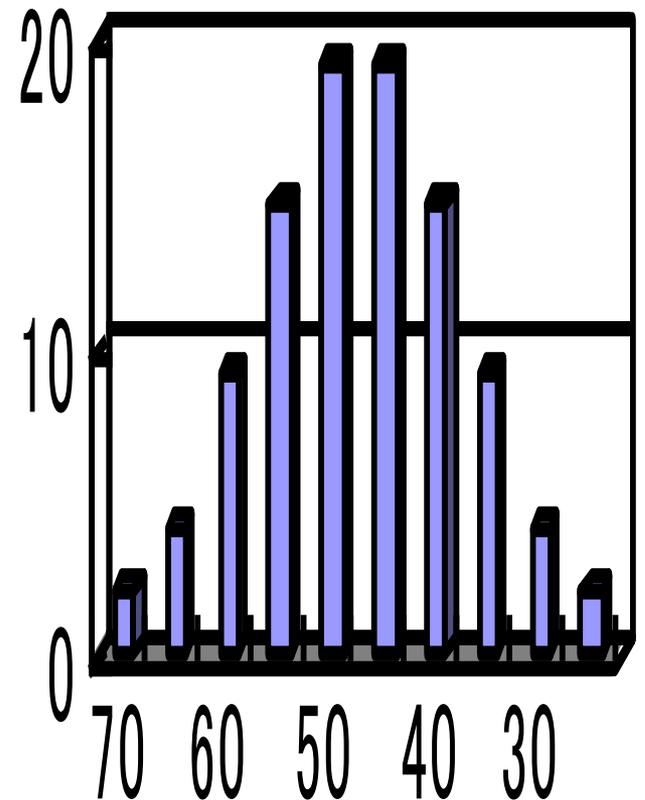
転出者が多い市町村

- ①和光10.6%
- ②戸田9.2%
- ③蕨9.2%
- ④朝霞9.0%
- ⑤川口8.7%
- ⑥所沢7.8%
- ⑦さいたま市7.7%
- ⑧志木7.6%
- ⑨富士見市7.2%
- ⑩草加市6.7% など

偏差値の分布と意味づけ

- 偏差値は相対評価

70以上	2.3パーセント
65~69	4.4パーセント
60~64	9.2パーセント
55~59	15.0パーセント
50~54	19.1パーセント
45~49	19.1パーセント
40~44	15.0パーセント
35~39	9.2パーセント
30~34	4.4パーセント
30未満	2.3パーセント



偏差値とは？

- 相対評価の意味と偏差値の算定

$$\text{偏差値} = (\text{個人の得点} - \text{平均値}) \times 10 \div \text{標準偏差} + 50$$

偏差値の効果

母集団の中の位置づけ
同じ問題で同じ条件で

得意度と不得意度の数値化
教科間の比較

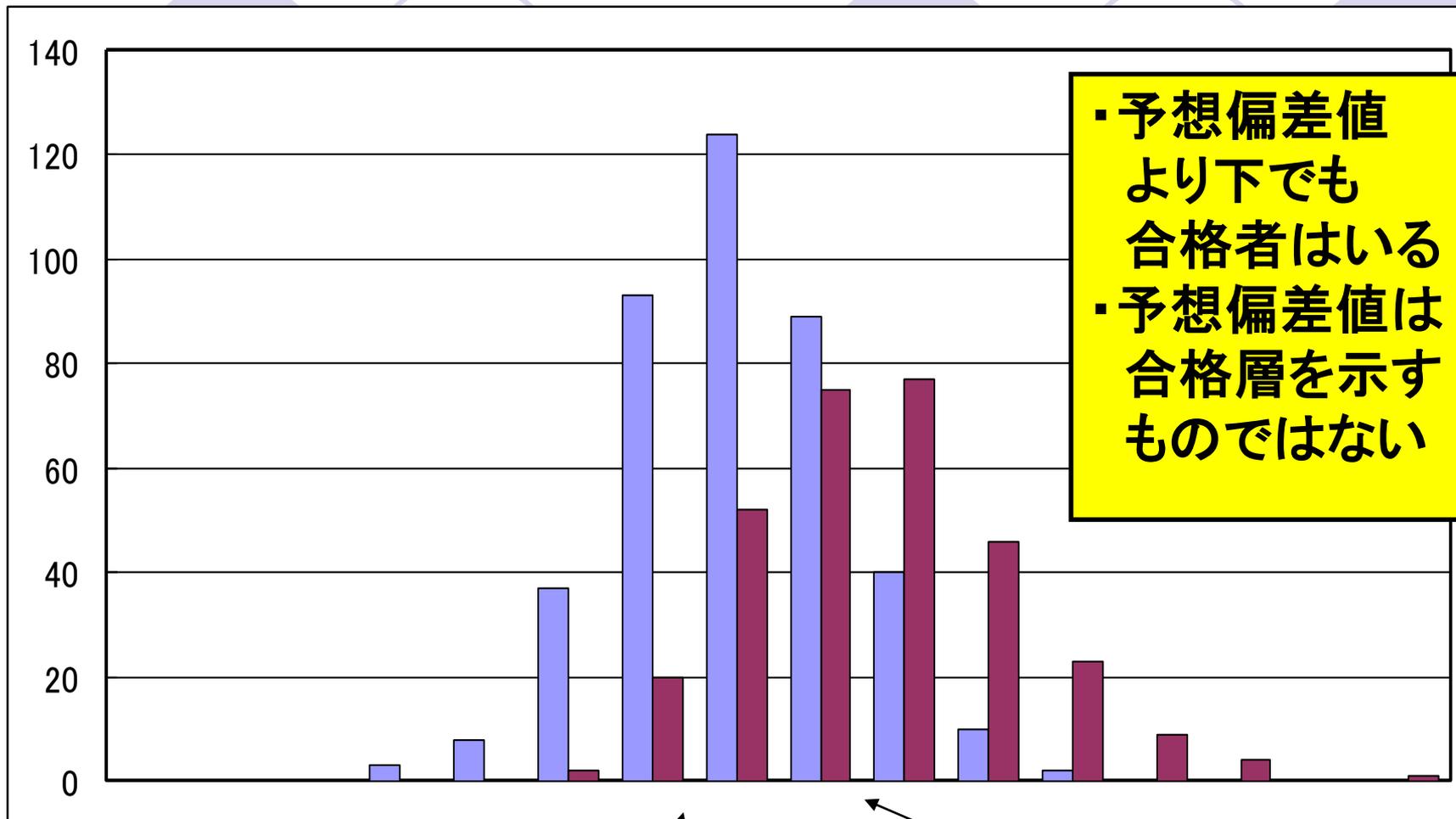
成績の進捗状況の把握
前回との比較

避けたいこと

違う種類のテストとの
対比

合否判定での
一喜一憂

決め付けやあきらめ



80%

50%

埼玉県内私立中の31年度入試から

1回目入試の受験者と合格者

栄東A	募集140	受験6085	合格4089
開智	募集80	受験1425	合格901
星野学園	募集計100	受験361	合格261
西武文理	募集55	受験466	合格383
埼玉栄	募集30	受験451	合格291

参考

淑徳スーパ一	募集45	受験202	合格85
順天	募集25	受験81	合格42

入試結果は首都圏模試センターと各中学のホームページから
倍率に驚かないこと

平成32年度 私立中学入試の常識

- 偏差値は受験の母集団により異なる。
中学入試, 高校入試, 大学入試
模試会社ごとに異なる
- 出願者数・倍率に驚かない。
きめつけ・あきらめは不要
- 1回目入試と2回目入試のレベルは異なる。
あきらめず繰り返し挑戦に価値あり

平成32年度 私立中学入試の常識

- 入試年度に注意
- 東京・埼玉・千葉の入試解禁日
東京・神奈川 2月1日から
埼玉 1月10日から
千葉 推薦12月上旬 一般は1月20日から
- 延納制度と特待入試を上手に活用
- 日程は各校ごとに異なる-日程カレンダーを用意
- 入試問題は、各校ごとの特徴がある
- 私立中への国の助成金始まる
年収250万未満 14万円 250万~350万未満 12万円
350万~590万未満 10万円

平成32年度 埼玉県内 私立中学の動向

定員増加・減少などの影響は

9月以降の模試の結果から

入試日程での変動は

1月10日埼玉解禁日への集中化

2月1日都内解禁日への集中化

午後入試の利用

増加する午後入試, 埼玉は別会場入試も増加

適性検査型入試も視野に

入試
変更
点と
情報
の
把握
を

入試作戦と強い意志が必要

32年度入試にむけて

☆ インターネット出願の増加

各家庭のインフラ整備

☆ 増加する2科型入試, 適性検査型入試, 英語入試
都内では, 思考力検査, PISA型, ポテンシャル等
価値観・観点に変化が

☆ 公立との日程競合 31年度

伊奈学園1/13(一次), 市立浦和1/12(一次)

大宮国際1/13(一次) 都立一貫 2/3

☆ 大学入試改革に向けて

グローバル教育 アクティブラーニング ICT I・B

コミュニケーション力・プレゼンテーション力

中学入試へのヒント

知識・理解・思考・記述・分析

の5つの力の検証

理科・社会は、**時事問題**がテーマになり易い

地震・酷暑・地球温暖化・エネルギー問題・
選挙・オリンピック開催など



新聞を読む習慣も

志望校の選定のために

教育内容の差

学習指導・進路指導・生活指導・その他

設備の差

進学率の差

大学附属では大学への保証があるケースも

私立中学には、**育成の視点**がある

必ず併願校を押さえる

一番良いと思う選択を

32年度入試へのポイント

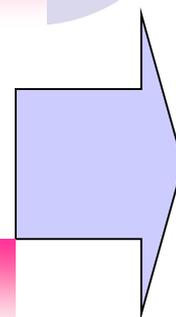
各校の入試情報をGET

計画をたてて学力の向上

嫌いな教科をつくらない

会場テストには参加を

第一志望校・併願校を
見つけよう



**入試まで
あと271日**



首都圏模試の活用法

- 偏差値の推移 各教科のバランスの確認
- 勉強方法の検証
- 苦手分野の確認と復習
- 精神的なケアー
- 志望高校のリストアップ

首都圏模試 入試講演会

平成32年度 中学入試の現状 《4月14日》

ご清聴ありがとうございました

岩佐教育研究所 岩佐桂一